

内藤民治 著書 謹請。明治十九年十一月、一七八〇新潟縣生れ、昭和

二十年七月十五日没（一八五一九六五）。東京農業学校卒。明治二十九年メ

メリカに渡り、十二月一月一ヶ月、「ナルド」特派員、大正六年歸國して雑誌「中外」主筆、翌年生田貿作造、麻生久等と黎明會に加入。八年

山陽鉄道會社に就職、同鐵道部幹部、山陽鐵道監修課長として山陽鐵道開拓に貢献。昭和元年秋、『山陽鐵道』編集長となり、『山陽鐵道』を創刊する。同年、『山陽鐵道』編集長として山陽鐵道開拓に貢献。昭和一

十年國際人アーヴィング連署議定書。時事日報を創刊するなど、開後も一貫して山陽問題解決に奔走。昭和一

〇九年ノト付埋葬式。

著書『山陽鐵道と山陽』と『國際政治圖鑑』（昭和）十七年一月五日シテ

出版社）、『ブルガーニン首相の書簡』（昭和）二十九年二月、一七五

〇九年ノト付日本

